

## 2021年度 愛知校学校関係者評価委員会「2020年度活動評価」結果報告書

1. 開催日時 2021年6月28日(月) 13:30-15:30

2. 開催場所 日産愛知自動車大学校 多目的ルーム

## 3. 出席者

(学校外委員) 地域代表 加藤 和彦 様 名古屋市港区役所 区政部長  
 企業代表 藤原 謙二 様 東海日産自動車株式会社 管理本部執行責任者  
 関係団体代表 田中 明一 様 愛知県自動車整備振興会 部長  
 卒業生代表 寺西 貴弘 様 愛知日産自動車株式会社 係長(整備科10期卒業生)

(学校内委員) 学校長 松川 健一  
 教育部長代理 鈴木 貴久 教育部  
 学務部課長 内山 博雄 学務部

## 4. 議題

- 挨拶(松川)
- 学校自己点検・自己評価結果等説明・・・「2020年度自己点検、自己評価報告書」のうち、特に下記の内容について説明
  - ①学校沿革・組織体
  - ②昨年のご意見の受け止め
  - ③学生募集・就職
  - ④教育活動
  - ⑤社会貢献活動
- 意見交換

## 5. 議論

- 結論 今回の自己点検、自己評価報告内容について、全委員からご意見を伺うことができた。同時に、貴重な意見・指摘を頂いたので、以下の受け止めのとおり対応していく。
- 2)項目別評価と質疑応答

項目	基準	所属	質問者	主な意見
意見	学生募集	団体	田中様	振興会ははじめ国交省担当による高校訪問、職業別説明会も開催している。県内には整備従事業者が多く人材の確保のため、連携活動を行っている。養成校の魅力を伝えていきたいと考えている。
		回答、受止め		個々の学校が学生募集(人材確保)するだけでなく、業界からの支援は有難い。国・業界団体・学校が一体となって、低年齢層から業界への関心を促すイベント、高校への業界の認知度(安定性・将来性)を上げる活動を推進していきたい。
意見	学生募集	卒業生	寺西氏	昨年クルマ好きな学生が減っていると意見したが、若い学生に対しSNSの活用によるPRは大変良いと思う。容易に短時間で情報を収集する事が出来るメリットがある。
		回答、受止め		教員もユーチューバーになって学校情報を積極的に配信している。まだ進路に迷っている高校生に対し、自動車業界の理解・興味を持ってもらえる仕掛けが必要。幼い頃から自動車に親しんでもらえるよう、SNSを通じて整備を理解してもらう。留学生も関心が高く、
意見	学生募集	企業	藤原氏	コロナ禍で、業界としてピンチをチャンスに変える対策が必要。個室空間である車はコロナ禍で見直されている。移動できる空間、環境にやさしいクルマづくり、事故のない自動運転技術など大変優位性があると思います。コロナ禍においても、安定感がある自動車業界をもっとPRすべき。
		回答、受止め		現在、進学ガイダンス、高校訪問やDM等で業界の内容を説明しているが、今回の助言を参考に、コロナ禍の不安な社会での整備業界の魅力を訴求していきたい。
意見	教育活動 (国家資格)	団体	田中氏	国家1級整備士試験の出題傾向が一時期大きく変わり、合格率が低下したこともあったが、自動車業界のためにも学校が有資格者を安定的に輩出できるよう引き続きお願いしたい。振興会も日整連と連携し、引き続き教育のバックアップもしていきたい。
		回答、受止め		一級資格について、過去5年間のうち合格率が低減した年度もあったが、徐々に合格率も回復してきた。近年は留学生も増加し、二級資格においても、指導方法の工夫や体制強化により合格率を維持し、業界へ輩出したいと考えている。
意見	教育活動 (卒業生アンケート)	卒業生	寺西氏	元気がなかった昨年の新入社員に比べ、今年は気さくに話しかけてくる。最近は色々コミュニケーションが図れてきたと感じる。ただ、最近は現場の人数が減っており、一人ひとりの業務負担が大きくなってきている事から、ゆっくりと話しかけられない事も多く、退職が懸念される。何か仕組みが必要だと思う。留学生は明るく元気で、女性も頑張っている。ただまだまだ自分の伝えたいことが上手く話せない者が多い。こちらとしても丁寧に聞いてあげなければならないのが日々の業務に追われ、足りていない。わかり易い言葉で気遣いが必要である。
		回答、受止め		最近は女子をはじめ留学生も年々増えている。大変真面目な留学生が多く授業も積極的だが、社会に出るまでに少しでも日本語能力の向上に努めていきたい。
意見	教育活動 (ICT教育)	企業	藤原氏	販売会社でもタブレット等を活用した取り組みも既に行われている。ICT化をすることで技術を立体的に理解できるのは意味がある活動だ。今後どこまで日産メーカーが協力してもらえるかが鍵。ソフト面の協力により、有益な情報をどれだけ提供できるか、機密情報もあるので一概に情報提供できないと思うが、日産グループ内で十分検討する必要があると思う。
		回答、受止め		ICT授業の導入は学生の理解促進に繋がる。特に留学生にとっては有効と思う。授業だけでなく、連絡事項、就職活動、学校行事など、今後ICTは活用の可能性が広がる分野。他校との差別化を図るべくメーカーと連携しICT化を進めていきたい。
意見	社会貢献活動	地域	加藤氏	コロナ禍でこの2年間思ような活動はできていないが、これからもぜひ学生のボランティア活動への参加をお願いしたい。今後は留学生にも積極的に参加頂き、様々な取り組みに参加する事で、良い経験となって欲しい。地域社会に触れることで良い勉強になると思う。
		回答、受止め		コロナ禍で活動が制約されるなか、学校として少しでも地域貢献できるよう努めて参りたい。何か他に出来ることがあれば相談したい。